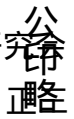


2008年9月17日

各位

学校会計固定資産研究会  
会長 佐柳



## 第116回学校会計固定資産研究会開催のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、第116回研究会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

- 名称 : 第116回 研究会  
日時 : 2008年10月15日(水)  
受付 : 13:00  
開会 : 13:30(時間厳守)  
会場 : 東京都新宿区西早稲田1-6-1  
早稲田大学大隈講堂内小講堂  
内容 : 1) 講演会(13:40~15:20)  
演題:『大隈講堂(重要文化財)改修と  
早稲田キャンパスの再整備について』  
講師:尾崎 健夫(おざき たけお)氏  
(早稲田大学 文化推進部 調査役)  
2) 施設見学会(15:30~16:30)  
大隈講堂内見学

### <大隈講堂について>

大隈講堂は早稲田大学建築科の創設者・佐藤功一とその弟子・佐藤武夫、耐震構造学の第一人者、内藤多仲によって設計され、昭和2年(1927年)10月15日に竣工した。およそ19万枚の明るい茶色のスクラッチタイルで覆われた大隈講堂は、入り口の尖頭アーチや鐘楼デザインなど建物全体はゴシック様式を基調とし、大隈庭園側の半円アーチが連続した回廊にはロマネスクのエッセンスを加えるなど、2つの様式を巧みに折衷した日本近代建築の名作といわれている。正面左には7階規模の時計塔をもち、その高さ125尺(約38メートル)は、学祖・大隈重信が生前に唱えていた「人生125歳説」にちなんでいる。

創立125周年を記念して全面的な改修工事が行われ同年10月2日竣工。2007年12月4日には国の重要文化財に指定された。この指定は、昭和期の学校建築としては全国2例目である。

貴大学からの参加者氏名(1校3名までとさせていただきます)を別紙参加申込書に記入の上、**9月30日(火)**までに、**FAXにてご送付ください**。  
欠席される大学もその旨を必ずご連絡ください。

ご連絡先(FAX送付先)は、下記、事務局までお願いいたします。

#### 送付先&連絡先

〒113 - 0034

東京都文京区湯島2 - 18 - 6 夏目ビル6階

学校会計固定資産研究会事務局

**FAX : 03 - 3816 - 1281**

E-mail : [kenkyukai@koteishisan.com](mailto:kenkyukai@koteishisan.com)

#### <会場案内図>

交通 : JR山手線・西武線「高田馬場駅」 徒歩20分  
地下鉄東京メトロ東西線「早稲田駅」徒歩5分  
副都心線「西早稲田駅」徒歩17分  
都電荒川線「早稲田駅」徒歩5分  
スクールバス (高田馬場駅 - 早大正門)  
都バス (新宿駅西口-早稲田) (渋谷駅-早大正門) (上野広小路-早稲田)

